

|  |  |       |      |           |         |
|--|--|-------|------|-----------|---------|
| 科目名  | 開講時期   | 必修・選択 | 科目区分 | 単位（時間）    | 科目責任者   |
| 健康危機管理論  | 3年次 前期   | 必修    | 講義   | 2単位（30時間） | 篠田 浩子 ※ |
| 授 業 概 要  |  |       |      |           |         |
| 近年、地震・風水害等の自然災害だけでなく、原発事故・多重交通事故等、複合的要因による大規模な災害や、感染症・虐待・自殺等、人々の生活・健康を脅かす事態が生じている。本科目では、個・家族・集団・組織・地域の健康・生活を脅かす『健康危機』の定義・種類・特性等の基本的知識とともに、健康危機的状况に応じた看護方法（管理含む）を学ぶ。          |  |       |      |           |         |
| 到 達 目 標  |  |       |      |           |         |
| 1. 健康危機の定義・種類・特性を説明することができる。<br>2. 健康危機の発生予防から減災対策を行う公的・私的社會資源を説明することができる。<br>3. 健康危機管理の関係法令を説明することができる。<br>4. 健康危機のフェーズと各フェーズで実施される対策・活動・支援、及び、関係者・関係機関の連絡・調整方法を説明することができる。 |  |       |      |           |         |
| 実務経験のある教員  |  |       |      |           |         |
| 篠田 浩子：保健師の実務経験をふまえて健康危機管理について概説する。   |  |       |      |           |         |
| 回  | 学 習 内 容  |       |      |           | 担当教員    |
| 1-15   | 1. 健康危機とは？<br>1) 健康危機・健康危機管理の定義<br>2) 健康危機の種類・特性<br>①個・家族における健康危機      ②集団・組織・地域における健康危機<br>3) 健康危機のフェーズ<br>2. 健康危機・健康危機管理の関係法令・社会資源<br>3. 健康危機のフェーズに応じた対策・活動・支援<br>1) 健康危機のフェーズに応じた主な対策・活動・支援<br>2) フェーズに応じた対策・活動・支援の実際<br>①個・家族における健康危機；自殺予防対策<br>②集団・組織・地域における健康危機<br>・感染症集団発生／パンデミック      ・大規模自然災害<br>4. 演習；大規模自然災害の平時・発生時の活動・支援を考える<br>1) 発生直後；避難・トリアージ・避難所設営<br>2) 回復期；仮設住宅におけるコミュニティ再生、メンタルヘルス対策<br>3) 平時；個・家族・災害要支援者への働きかけ |       |      |           | 篠田 浩子 ※ |
| 学 習 方 法  |  |       |      |           |         |
| 講義、個人ワーク、グループワーク   |  |       |      |           |         |
| 評 価 方 法  |  |       |      |           |         |
| 課題の成果物、及び、課題に取り組む姿勢、科目修了試験   |  |       |      |           |         |
| 先 修 科 目  |  |       |      |           |         |
| 2年次配当科目「公衆衛生看護学総論」「公衆衛生看護学各論」  |  |       |      |           |         |
| 教科書・参考書  |  |       |      |           |         |
| 〔教科書〕<br>標準保健師講座〔1〕公衆衛生看護学概論 標美奈子 他 著 医学書院   |  |       |      |           |         |